

ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) シンポジウム

- 日時：平成 28 年 9 月 14 日 (水) 13:15~17:00
- 場所：三井住友銀行本店大ホール
- 主催：株式会社三井住友銀行
- 共催：ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) 推進協議会

1. 目的

BNCT については、平成 24 年秋、加速器と BPA を用いた世界初の治験が関西・大阪のネットワークにより開始されました。

また、国立がん研究センターや筑波大学での加速器開発、南東北 BNCT 研究センターの治験参加、関西 BNCT 医療センターの共同利用型施設としての整備決定など、現在、全国で BNCT の実用化に向けた取り組みが活発化しています。

こうした現状を広く知っていただき、引き続き、日本が世界の BNCT 研究をけん引する必要性、その為の支援を広く、かつ、強力にアピールすることを目的として、シンポジウムの開催を予定しています。

2. プログラム

- 13:15~13:30 開会あいさつ 株式会社三井住友銀行
ホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) 推進協会委員長あいさつ
京都大学原子炉実験所 所長 川端 祐司氏

【第 1 部 BNCT の概要と世界をけん引する研究成果】

(13:30~15:15)

BNCT は、がん選択的放射線療法として、がん患者からはもちろん、医療産業界からも期待されており、現在、企業との開発により、加速器 BNCT が実用化目前となっている。

中性子とホウ素薬剤を用いた治療法である BNCT は、医学、物理学、生物学、薬学などの学際的な研究連携が不可欠であり、関西・大阪ではこうしたネットワークによる研究が推進され、世界の BNCT 研究をけん引してきた。

第 1 部では、BNCT の原理や特長、他の治療法との違いなどについて説明するとともに、これまでの取り組み、臨床研究結果、BNCT に必要な要素技術の現状や将来性などについて講演いただく。

最後に会場からの質疑応答を含めたディスカッションを行うことにより、参加者の理解を深めていただく。

(進行：京都大学原子炉実験所 教授 鈴木 実氏)

- 13:30~14:00 <<講演 1>> 京都大学 名誉教授・客員教授 小野 公二氏
「BNCT についてー原理、研究実績、可能性ー」
BNCT の原理や他の治療法との違いを含めた特長、治験に至る経緯、これまでの臨床研究成果、今後の対象がん腫について 等
- 14:00~14:15 <<講演 2>> 京都大学原子炉実験所 准教授 田中 浩基氏
「加速器 BNCT システムについて」
病院設置可能な加速器 BNCT システムの開発経緯、将来性と今後の課題
- 14:15~14:30 <<講演 3>> 大阪大学大学院医学研究科 教授 畑澤 順氏
「革新的がん検査 FBPA-PET について」
BNCT に不可欠な FBPA-PET 検査の特徴と、新たながん検査薬としての将来性
- 14:30~14:45 <<講演 4>> 大阪府立大学 BNCT 研究センター 特認教授 切畑 光統氏
「BNCT に用いるホウ素薬剤について」
2つのホウ素化合物 ^{10}BPA と $^{18}\text{FBPA}$ を例にして、BNCT に果たすホウ素化合物の重要性とその開発現状および将来展望等
- 14:45~15:15 <<質疑応答>> 進行：京都大学原子炉実験所 教授 鈴木 実氏

..... 休憩 15:15~15:30

【第2部 パネルディスカッション：日本発加速器 BNCT の実用化と普及に向けて】

(15:30~17:00)

ステラファーマ(株)が開発したホウ素薬剤と、住友重機械工業(株)が開発した加速器を用いた企業治験が平成24年10月に開始され、現在、第II相臨床試験を実施中。

また、国内数か所において加速器開発が進行中で、BNCTは「原子炉での臨床研究から、医療機関での治療へ」と大きな転換・発展期を迎えようとしている。

そこで、加速器 BNCT の現状や今後の取組み、将来の可能性などについて、加速器を導入し医療に取り組もうとしている機関、治験に携わっている機関、開発に取り組む企業、日本式医療の海外展開を推進する機関などの代表者により、各取組概要の報告とディスカッションを行う。

- コーディネーター ①京都大学 名誉教授・客員教授 小野 公二氏

- パネラリスト ①国立がん研究センター 放射線治療科長 伊丹 純氏
 ②関西 BNCT 医療センター センター長 黒岩 敏彦氏
 ③南東北 BNCT 研究センター センター長 高井 良尋氏
 ④大阪医科大学 学長 大槻 勝紀氏
 ⑤筑波大学 放射線腫瘍科教授 櫻井 英幸氏
 ⑥住友重機械工業株式会社 (調整中)
 ⑦ステラファーマ株式会社 代表取締役社長 浅野 智之氏
 ⑧Medical Excellence JAPAN (調整中)

3. 後援予定団体

《関係学会》

- ・日本中性子捕捉療法学会、日本放射線腫瘍学会、日本核医学会、日本医学物理学会、日本脳腫瘍学会、日本頭頸部癌学会

《大学関係》

- ・京都大学、京都大学原子炉実験所、大阪大学、筑波大学、大阪府立大学、大阪医科大学、川崎医科大学

《医療機関》

- ・国立がん研究センター、関西 BNCT 医療センター、南東北 BNCT 研究センター

《行政機関》

- ・大阪府、熊取町

《その他の団体》

- ・医用原子力技術研究振興財団、Medical Excellence JAPAN